

抗議文

民主党と赤松委員長は、与野党合意なしに一方的に、昨日の民主党案の趣旨説明強行に続き、本日も民主党のみの出席で質疑を強行した。これは、公正な委員会運営を放棄したもので、厳しく抗議する。

民主党は、衆院選挙制度に関する各党協議を一方的に打ち切り、単独で法案を提出し、本委員会への付託を強行した。選挙制度は議会制民主主義の土台であり、与党だけで強行することは、断じて許されない。

各党間の協議の場を設けるなど、丁寧な議論をやり直すべきである。

ましてや、明日にも採決を行うなど、論外である。

2012年8月23日

自由民主党

西 理 あきら

村 田 吉 隆

国民の生活が第一

望 原 多 見 子

公明党

富 田 茂 文

日本共産党

佐 々 木 憲 昭

社会民主党

中 島 隆 利

みんなの党

山 内 康 一